



今年で登録から30周年を迎えます。  
「阿武町」。  
全国道の駅発祥の地である 道の駅  
30周年を記念して、  
「道の駅阿武町登録30周年記念講演」。  
「大感謝祭」が行われました。そこでは、  
「道の駅 発祥の地」と刻まれた記念碑が  
お披露目されました。



### オリジナル商品



### 道の駅支配人に聞く！

#### ○道の駅の魅力は？

- ・キャンプ場利用者をターゲットに新鮮食材を提供。
- ・オリジナル商品（スパイスや調味料・アイス等）を開発！

#### ○地域活性化の取り組みは？

- ・「森里海の市」を毎月開催し、地域の農家や漁業関係者へ参加の呼びかけ。
- ・料理教室を開催し、加工食品の出品を促進。

### 道の駅 阿武町の歩み

- 昭和63年 シーサイド温泉プラザ整備事業(阿武町)着手  
展示卸売車「ふるさと君」で移動物産販売を開始
- 平成元年 12月 ふると創生資金を活用し、温泉を掘り当てる
- 平成2年 1月 「鉄道に駅があるように、  
道に駅があっても良いのでは」  
(広島で開催されたシンポジウムの中で  
「船方農場グループ」代表 坂本多旦氏提案)
- 平成3年 第一回 道の駅 社会実験実施  
(山口県・岐阜県・栃木県の12箇所で開催)
- 平成5年 4月 道の駅の認定・登録証の交付(全国103箇所)
- 平成26年4月 リニューアルオープン  
(温泉・モニュメント・健康遊具・レストラン 他)
- 令和4年 4月 「ABUキャンプフィールド」グランドオープン  
(※令和5年8月 道の駅の登録数 1209箇所)



展示卸売車  
ふるさと君



道の駅の認定・  
登録証の交付の様子



幸せのモニュメント



道の駅阿武町支配人へ取材  
山口河川国道事務所若手職員

## 道の駅について

〈新「道の駅」のあり方検討会からの提言〉  
これから

振り返って...

- (1) 第1ステージ (1993年～)  
「通過する道路利用者の  
サービス提供の場」
  - ・公共施設の建設・充実化
  - ・観光・道路環境情報の提供
- (2) 第2ステージ (2013年～)  
「道の駅自体が目的地」
  - ・プールや温泉・キャンプ場などのオープン
  - ・公共施設のリニューアル

### 第3ステージ向け(2020年～) 「地方創造・観光を加速する拠点」

- ①「道の駅」を世界ブランドへ
  - ・海外にプロモーション
  - ・外国人観光案内所の認定
  - ・アプリやキャッシュレスの有効化
- ②新「防災道の駅」が  
全国の安心拠点に
  - ・広域的な防災拠点
  - ・地域の防災力の強化
- ③あらゆる世代が活躍する舞台となる地域センターに
  - ・子育て施設の充実化
  - ・団体との連携による商品開発の促進



事務所HP



事務所 X (旧Twitter)

